

【別添】生産性向上の取組に係る取組内容、実施主体、定量的な効果目標、実施時期及びその他特記事項

整理 番号	路線	起点	経由地	終点	キロ程 (km)	1. 令和9年度における生産性の取組について	2. 実施主体	3. 取組効果目標	4. 実施に向けたスケジュール	5.『地域間幹線系統バス『生産性向上の取組』の進め方等について』2.（2）②の具体的な検討状況						
						実施内容				備考	A.貨客混載	A.路線再編	A. 混乗化	A.観光需要の取り込み	B	C
1	万原	一畑バス 本社	松江駅	美保閑 ターミナ ル	18.7	1. 定期券WEB販売の利用促進 定期券WEB販売について、学校、事業所等へ案内を行いWEB購入の利用促進を図る。 2. 小中学生無料乗車イベントによる利用促進 9月19日～11月3日（計19日）の土日祝に松江市内全路線において一畑バス、松江市交通局、コミュニティバスが小中学生無料乗車イベントを実施し、児童・生徒及び保護者の利用機会を創出するとともに、家族利用・将来利用者の掘り起こしを図る。 3. バスマつり開催による利用促進 毎年9月に開催しているバスマつりを令和9年度も継続して実施し、地域住民に対する公共交通利用の啓発を図る。 ※令和8年度は9月19日開催予定 4. 観光需要の取り込み 経路検索サービスやデジタルチケット（松江・出雲旅PASS 2 Days）の案内を強化し、観光客が分かりやすく、利用しやすい情報提供を行う。 5. 乗り方教室等による利用啓発 学校、高齢者団体、地域団体等を対象に乗り方教室を継続し、バス利用に対する不安の解消を図る。ICカード、定期券WEB販売、経路検索の使い方も併せて案内し、利用者の利便性向上と新規利用の促進につなげる。	一畑バス	収支改善率 1% 利用者の維持・増加	1. 令和9年度継続実施 2. 令和8年9月19日～11月3日の 土日祝に実施予定 3. 令和9年9月実施予定 4. 令和9年度継続実施 5. 令和9年度継続実施	困難	令和8年4月1日実施済み ※松江市交通局との 共同経営計画を実行	困難	・デジタル周遊チケット、 経路検索、観光案内との連携を継続	地域住民の生活に不可欠な系統 であり、他の交通機関がないためバス系統として維持	非該当	なし
2	恵曇	一畑バス 本社	松江駅 井出の内	恵曇	15.3	1. 定期券WEB販売の利用促進 定期券WEB販売について、学校、事業所等へ案内を行いWEB購入の利用促進を図る。 2. 小中学生無料乗車イベントによる利用促進 9月19日～11月3日（計19日）の土日祝に松江市内全路線において一畑バス、松江市交通局、コミュニティバスが小中学生無料乗車イベントを実施し、児童・生徒及び保護者の利用機会を創出するとともに、家族利用・将来利用者の掘り起こしを図る。 3. バスマつり開催による利用促進 毎年9月に開催しているバスマつりを令和9年度も継続して実施し、地域住民に対する公共交通利用の啓発を図る。 ※令和8年度は9月19日開催予定 4. 観光需要の取り込み 経路検索サービスやデジタルチケット（松江・出雲旅PASS 2 Days）の案内を強化し、観光客が分かりやすく、利用しやすい情報提供を行う。 5. 乗り方教室等による利用啓発 学校、高齢者団体、地域団体等を対象に乗り方教室を継続し、バス利用に対する不安の解消を図る。ICカード、定期券WEB販売、経路検索の使い方も併せて案内し、利用者の利便性向上と新規利用の促進につなげる。	一畑バス	収支改善率 1% 利用者の維持・増加	1. 令和9年度継続実施 2. 令和8年9月19日～11月3日の 土日祝に実施予定 3. 令和9年9月実施予定 4. 令和9年度継続実施 5. 令和9年度継続実施	困難	令和8年4月1日実施済み ※松江市交通局との 共同経営計画を実行	困難	・デジタル周遊チケット、 経路検索、観光案内との連携を継続	地域住民の生活に不可欠な系統 であり、他の交通機関がないためバス系統として維持	非該当	なし
3	玉造	松江 しんじ湖 温泉	松江駅・乃木駅 玉造病院 姫神広場	玉造温泉	15.3	1. 定期券WEB販売の利用促進 定期券WEB販売について、学校、事業所等へ案内を行いWEB購入の利用促進を図る。 2. 小中学生無料乗車イベントによる利用促進 9月19日～11月3日（計19日）の土日祝に松江市内全路線において一畑バス、松江市交通局、コミュニティバスが小中学生無料乗車イベントを実施し、児童・生徒及び保護者の利用機会を創出するとともに、家族利用・将来利用者の掘り起こしを図る。 3. バスマつり開催による利用促進 毎年9月に開催しているバスマつりを令和9年度も継続して実施し、地域住民に対する公共交通利用の啓発を図る。 ※令和8年度は9月19日開催予定 4. 観光需要の取り込み 経路検索サービスやデジタルチケット（松江・出雲旅PASS 2 Days）の案内を強化し、観光客が分かりやすく、利用しやすい情報提供を行う。 5. 乗り方教室等による利用啓発 学校、高齢者団体、地域団体等を対象に乗り方教室を継続し、バス利用に対する不安の解消を図る。ICカード、定期券WEB販売、経路検索の使い方も併せて案内し、利用者の利便性向上と新規利用の促進につなげる。	一畑バス	収支改善率 1% 利用者の維持・増加	1. 令和9年度継続実施 2. 令和8年9月19日～11月3日の 土日祝に実施予定 3. 令和9年9月実施予定 4. 令和9年度継続実施 5. 令和9年度継続実施	困難	令和8年4月1日実施済み ※松江市交通局との 共同経営計画を実行	困難	・デジタル周遊チケット、 経路検索、観光案内との連携を継続	地域住民の生活に不可欠な系統 であり、他の交通機関がないためバス系統として維持	非該当	なし
		松江 しんじ湖 温泉	松江駅・乃木駅	玉造温泉	13.8											
		松江 しんじ湖 温泉	松江駅・乃木駅 玉造病院	玉造温泉	14.4											

A) 全ての系統について、少なくとも通達別添「路線バスの生産性向上の取組事例」で示した全ての取組事例と同様の取組について検討。

B) 輸送量が補助要件下限（15人/日）に近い系統（過去3年間で1回でも実績輸送量が15人/日未満となった系統、又は平均乗車密度が5人未満の系統等）は、代替輸送手段への見直し等を検討。（バス系統として維持する必要がある場合は、その個別具体的な理由を整理。）

C) 自治体が回数券等の購入を行っている系統のうち、実際の乗車人数が下限（15人/日）を下回る系統は、代替輸送手段への見直し等を検討。（バス系統として維持する必要がある場合は、その個別具体的な理由を整理。）

D) 上記A）～C）の検討に限らず、地域の状況に応じた取組を積極的に検討。